

# 平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結)

平成18年1月31日

上場会社名 富士製粉株式会社

(コード番号: 2007 名証第2部)

(URL <http://www.fujiseifun.co.jp>)

代表者 役職名 取締役社長  
 問合せ先責任者 役職名 常務取締役管理本部長  
 兼財務部長

氏名 武政亮佐  
 氏名 名倉武之 (TEL: (0543)34-2314)

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容)

税金費用については、簡便法により計算しております。

②最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

## 2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

### (1) 経営成績の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	8,526	(△8.2)	212	(506.0)	228	(635.3)	238	(-)
17年3月期第3四半期	9,285	(0.4)	35	(△83.3)	31	(△85.1)	△23	(-)
(参考)17年3月期	11,949		28		28		△40	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	23.88	-
17年3月期第3四半期	△2.36	-
(参考)17年3月期	△4.03	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

### [経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(平成17年4月～12月)のわが国経済動向は、企業業績の回復傾向で景気に明るい兆しが見えるものの、依然として原油高騰による景気先行への懸念材料並びにデフレ懸念の継続が払拭されない状況で推移しました。

食品業界におきましては、企業間競争の激化は相変わらず続き、また食の安全に係る問題も継続しており、引き続き厳しい経営環境を強いられました。

このような状況の中、当社は、生産体制変更に伴う人員削減、物流費を中心に経費削減に取り組み、経営構造の変革に鋭意取り組んでまいりました。また、昨年4月に当社草薙工場跡地を売却し、2億2千9百万円の特別利益を計上しました。

その結果、売上高は85億2千6百万円(前年同期比8.2%減)、経常利益は2億2千8百万円(前年同期比635.3%増)、四半期純利益は2億3千8百万円(前年同期四半期純損失2千3百万円)となりました。

尚、当社は、長期的な業績向上を目指す経営判断として、平成17年9月13日の取締役会決議を経て、日東製粉株式会社との合併契約書を締結し、同年11月29日開催の臨時株主総会において承認されました。平成18年4月1日に合併新会社「日東富士製粉株式会社」が発足する予定であります。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	8,135	3,483	42.8	348.62
17年3月期第3四半期	8,714	3,152	36.2	315.37
(参考) 17年3月期	8,280	3,159	38.2	316.18

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	445	289	△ 691	629
17年3月期第3四半期	196	△ 105	△ 79	524
(参考) 17年3月期	426	△ 107	△ 246	585

〔財政状態の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期の財政状態は、前期末と比較して総資産は1億4千4百万円減少しました。この主な要因は、売上債権等の流動資産の増加1億4千4百万円及び草薙工場跡地売却等による有形固定資産の減少4億2千9百万円によるものであります。また、負債の減少要因は、借入金返済による減少であります。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、4億4千5百万円の収入となりました。これは主に四半期純利益の確保によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億8千9百万円の収入となりました。これは主に草薙工場跡地売却による収入並びに製粉工場タンク増設による支出であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、6億9千1百万円の支出となりました。これは主に借入金の返済によるものであります。

○ 添付資料

- ・ 四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書

以上

〔参考〕平成18年3月期の業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通期	11,500	230	220	500	500

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 22円01銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

第3四半期以降は、原油価格の高騰に伴う物流費高騰および石油関連資材の値上げなどコスト上昇気運の影響で厳しい状況が続くものと思われまます。製粉部門、食品部門の拡販、経費削減を引き続き推進し、収益確保に努めてまいります。

なお、業績予想につきましては、平成17年11月7日に公表しました業績予想から修正しておりません。

※1株当たり期末配当金及び1株当たり年間配当金につきましては、合併交付金としてお支払いする予想の額を表示しております。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と大幅に異なる場合があります。

[添付資料]

(1) 四半期貸借対照表

区分	当第3四半期 (平成17年12月31日現在)		前第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成17年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び預金	629,402		524,307		585,338	
2. 受取手形	296,730		583,494		314,894	
3. 売掛金	1,832,454		1,890,664		1,591,898	
4. たな卸資産	864,559		935,358		978,282	
5. その他	241,051		226,414		249,471	
貸倒引当金	△429		△2,494		△387	
流動資産合計	3,863,769	47.5	4,157,746	47.7	3,719,497	44.9
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物	824,458		869,077		853,722	
(2) 機械及び装置	1,347,752		1,493,900		1,430,584	
(3) 土地	875,831		1,168,907		1,151,734	
(4) 建設仮勘定	876		—		123,333	
(5) その他	329,531		261,421		248,856	
計	3,378,450		3,793,306		3,808,231	
2. 無形固定資産	9,978		9,515		8,906	
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	839,100		659,773		697,139	
(2) その他	75,706		123,620		81,941	
貸倒引当金	△31,107		△29,520		△35,148	
計	883,699		753,873		743,932	
固定資産合計	4,272,129	52.5	4,556,695	52.3	4,561,070	55.1
資産合計	8,135,898	100.0	8,714,441	100.0	8,280,568	100.0

区分	当第3四半期 (平成17年12月31日現在)		前第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成17年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 支払手形	71,143		78,513		75,547	
2. 買掛金	599,910		622,295		356,169	
3. 短期借入金	2,597,032		3,077,532		3,033,332	
4. 未払法人税等	158,685		5,250		7,229	
5. 未払消費税等	6,217		42,282		39,411	
6. 賞与引当金	36,450		55,515		114,368	
7. その他	312,321		390,196		460,842	
流動負債合計	3,781,760	46.5	4,271,584	49.0	4,086,900	49.3
II 固定負債						
1. 長期借入金	355,524		732,556		610,212	
2. 退職給付引当金	326,594		452,873		301,076	
3. 役員退職慰労引当金	55,060		45,457		50,784	
4. その他	133,181		59,706		71,646	
固定負債合計	870,360	10.7	1,290,593	14.8	1,033,718	12.5
負債合計	4,652,121	57.2	5,562,178	63.8	5,120,619	61.8
(資本の部)						
I 資本金	500,000	6.1	500,000	5.7	500,000	6.0
II 資本剰余金						
1. 資本準備金	41,741		41,741		41,741	
資本剰余金合計	41,741	0.5	41,741	0.5	41,741	0.5
III 利益剰余金						
1. 利益準備金	125,000		125,000		125,000	
2. 任意積立金	2,596,358		2,598,167		2,598,167	
3. 四半期(当期)未処理損失	48,089		271,848		288,595	
利益剰余金合計	2,673,268	32.9	2,451,318	28.1	2,434,572	29.4
IV その他有価証券評価差額金	269,672	3.3	159,698	1.9	184,326	2.3
V 自己株式	△905	△0.0	△495	△0.0	△692	△0.0
資本合計	3,483,777	42.8	3,152,263	36.2	3,159,948	38.2
負債・資本合計	8,135,898	100.0	8,714,441	100.0	8,280,568	100.0

## (2) 四半期損益計算書

区分	当第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		前第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	8,526,817	100.0	9,285,627	100.0	11,949,211	100.0
II 売上原価	6,550,941	76.8	7,281,840	78.4	9,344,363	78.2
売上総利益	1,975,876	23.2	2,003,787	21.6	2,604,848	21.8
III 販売費及び一般管理費	1,763,147	20.7	1,968,680	21.2	2,575,895	21.6
営業利益	212,729	2.5	35,106	0.4	28,953	0.2
IV 営業外収益	44,633	0.5	33,341	0.3	54,252	0.5
V 営業外費用	29,243	0.3	37,423	0.4	54,241	0.5
経常利益	228,119	2.7	31,023	0.3	28,964	0.2
VI 特別利益 * 1	231,440	2.7	31,390	0.3	50,017	0.4
VII 特別損失	65,411	0.8	107,319	1.1	120,984	1.0
税引前四半期純利益 又は 税引前四半期(当期)純損失(△)	394,148	4.6	△44,904	△0.5	△42,001	△0.4
法人税等	155,452	1.8	△21,329	△0.2	△1,680	△0.1
四半期純利益 又は 四半期(当期)純損失(△)	238,696	2.8	△23,575	△0.3	△40,321	△0.3
前期繰越損失	286,785		248,273		248,273	
四半期(当期)未処理損失	48,089		271,848		288,595	

## \* 1 特別利益

当期に旧草薙工場跡地を売却しており、229,439千円の売却益を計上しております。

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	当第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	前第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期純利益 又は 税引前四半期(当期)純損失(△)	394,148	△44,904	△42,001
減価償却費	250,754	269,364	362,894
無形固定資産償却額	1,875	1,652	2,261
減損損失	—	11,849	11,849
長期前払費用償却額	270	86	159
賞与引当金の増加額(△減少額)	△77,918	△58,307	546
退職給付引当金の増加額(△減少額)	25,518	31,712	△120,085
役員退職慰労引当金の増加額(△減少額)	4,276	△21,100	△15,773
貸倒引当金の増加額(△減少額)	△3,999	△1,953	1,568
受取利息及び受取配当金	△7,862	△6,806	△7,083
投資有価証券売却益	△1,500	—	—
投資有価証券評価損	1,712	—	4,287
支払利息	18,327	25,221	34,346
有形固定資産処分損	11,537	3,953	5,131
有形固定資産売却益	△229,439	△17,120	△38,147
無形固定資産処分損	—	205	205
売上債権の増加額	△222,392	△754,067	△186,700
たな卸資産の減少額	113,722	488,874	445,951
その他流動資産の減少額(△増加額)	8,420	△13,764	△20,759
差入保証金の減少額(△増加額)	9,240	△937	△2,018
仕入債務の増加額	239,336	338,660	69,568
未払費用の減少額	△66,045	△46,158	△45,954
未払消費税等の減少額	△33,193	△15,038	△17,909
その他流動負債の増加額	20,458	19,443	2,667
その他固定負債の増加額	5,228	5,443	11,402
その他	△4,509	—	△1,047
小計	457,966	216,309	455,359

	当第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	前第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
利息及び配当金の受取額	7,862	6,806	7,083
利息の支払額	△18,327	△25,221	△34,346
法人税等の支払額	△1,690	△1,690	△1,690
営業活動によるキャッシュ・フロー	445,811	196,204	426,406
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の取得による支出	△2,521	△2,555	△3,331
投資有価証券の売却による収入	2,000	—	—
投資有価証券の償還による収入	—	6,000	6,000
その他投資の取得による支出	△289	△1,499	△2,055
その他投資の減少による収入	1,523	—	—
有形固定資産の売却による収入	505,342	34,336	72,536
有形固定資産の取得による支出	△213,654	△140,144	△179,354
無形固定資産の取得による支出	△2,948	△1,500	△1,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	289,454	△105,361	△107,704
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	△376,300	113,000	38,800
長期借入金の返済による支出	△314,688	△192,188	△284,532
自己株式の取得による支出	△212	△23	△220
配当金の支払額	—	△12	△99
財務活動によるキャッシュ・フロー	△691,200	△79,223	△246,052
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
V 現金及び現金同等物の増加額	44,064	11,618	72,649
VI 現金及び現金同等物の期首残高	585,338	512,688	512,688
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	629,402	524,307	585,338